

# 令和5年度 公共交通に関する実態・ニーズ把握調査

## 実施計画書（案）

令和5年5月

## [ 目 次 ]

<b>1 各種調査の位置づけ</b> . . . . .	<b>1</b>
<b>2 町民アンケート調査</b> . . . . .	<b>2</b>
2-1 調査概要 . . . . .	2
2-2 設問の設計 . . . . .	4
<b>3 町内民間事業者アンケート調査</b> . . . . .	<b>5</b>
3-1 調査概要 . . . . .	5
<b>4 公共交通ニーズ把握調査</b> . . . . .	<b>7</b>
4-1 調査概要 . . . . .	7

# 1 各種調査の位置づけ

課題認識を踏まえて、分析の視点及び実施すべき整理・調査は以下のとおりです。

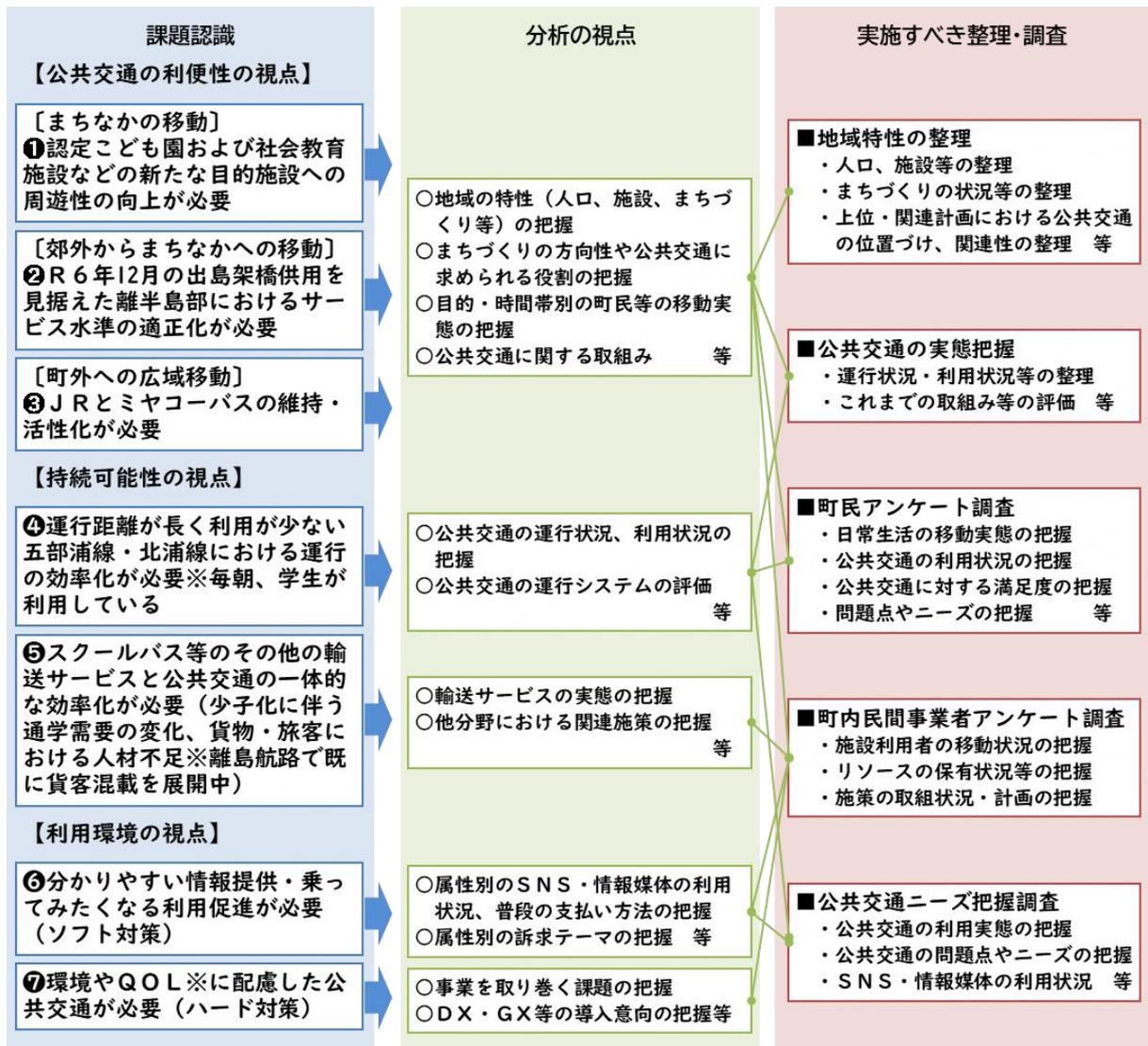


図 計画策定に向けて実施すべき整理・調査

## 2 町民アンケート調査

---

### 2-1 調査概要

---

#### (1) 調査目的

町民の日常の移動実態や公共交通の利用状況、公共交通等の問題点・改善要望などを把握するとともに、現計画で設定した評価指標（KPI）の達成状況を把握するため、アンケート調査を実施する。

#### (2) 調査対象

- ・町内 2,671 世帯

#### (3) 調査方法

- ・町広報紙と一緒に調査票を配布（6月末に配達予定） ※調査票依頼文にQRコード、URLを記載
  - ・郵送またはWEBによる回収
- <配布物>
- ・以下のア、イ、ウを配布用封筒（角2）に封入・封緘した状態で配布
- ア）依頼文（A4、モノクロ、2頁） ※裏面にバス停一覧を掲載
- イ）調査票（A4、モノクロ、8頁）
- ウ）返信用封筒（長3） ※返信先は（株）ケー・シー・エス東北支社宛とする
- ※配布物は、仕分けした状態で企画課へ納品する

#### (4) 配布票数

- ・配布票数：5,420票（世帯配布5,342票、予備78票）
- ※1世帯に調査票を2部ずつ配布する。

#### (5) 回収票数

- ・想定回収率：30%

#### (6) 実施時期

- ・データ入稿：
  - 封筒2種 令和5年6月13日（火）
  - 調査票等 令和5年6月20日（火）
- ・印刷・準備：令和5年6月20日（火）～27日（火）
- ・発送：令和5年6月29日（木）※町広報紙と一緒に配布する
- ・調査期間：令和5年7月1日（土）～17日（月）※回収期間を2週間程度確保
- ・入力・集計：令和5年7月下旬～8月下旬

## 【参考】平成30年度町民アンケート調査実施概要

### 1. 調査概要

#### 1-1 調査目的

- ・町民の日常生活における移動実態の把握、公共交通に対する町民の意向・ニーズなどを把握するためアンケート調査を実施した。

#### 1-2 調査対象

- ・町内在住の15歳以上の町民2,000人を対象とした。  
※年齢構成、性別に偏りがないように構成比に応じて按分し、住民基本台帳より無作為抽出した。

#### 1-3 調査方法

- ・郵送配布、郵送回収  
※世帯主宛てではなく、個人宛に発送した。

#### 1-4 配布物

- ①依頼文（A4、モノクロ、1頁）
- ②調査票（A4、モノクロ、7頁）
- ③返信用封筒（長3）※料金受取人払で、返信先はKCS東北支社とした。  
※①～③を配布用封筒（角2）に封入した状態で配布した。

#### 1-5 回収状況

- ・回収票数は723票（回収率：36.2%）であった。

#### 1-6 調査項目

- ・調査項目は以下のとおり。
  - (1) 回答者の属性
  - (2) 普段の外出状況
  - (3) 公共交通の利用状況と評価
  - (4) 今後の公共交通のあり方

#### 1-7 調査期間

- ・発 送：平成30年7月13日（金）
- ・調査期間：平成30年7月14日（土）～29日（日）

## 2-2 設問の設計

表 町民アンケートの設問（案）

狙い	項目	設問内容	分析のイメージ	R5 調査	〔参考〕 H30 調査時
属性別の傾向を明らかにする。	属性	性別	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		年齢	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		身体の状態	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		住まい※ID から把握	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		家族構成	外出の困りごとなどの傾向を把握する	●	-
		高校生以下の子供の年齢	外出の困りごとなどの傾向を把握する	●	-
		免許の保有状況	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		自由に使える車の有無	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		免許の返納意向	地域公共交通の利用傾向等を把握する	●	●
		普段の買い物で利用している決済手段	キャッシュレス決済の利用状況を把握する	●	-
町民の移動実態と公共交通の運行内容のミスマッチを明らかにする。	外出の実態について	通勤・通学の外出状況（有無、時間帯、行き先、手段など）	通勤・通学の移動実態を把握する（特に、交通弱者）	問 1～6	問 1～6
		買い物の外出状況（頻度、行き先、時間帯、手段など）	買い物の移動実態を把握する（特に、交通弱者）	問 7～13	問 7～13
		通院の外出状況（頻度、行き先、時間帯、手段など）	通院の移動実態を把握する（特に、交通弱者）	問 14～17	問 14～17
		数年前と比較した外出環境の変化（変化の有無、困りごと）	属性による困りごとを把握する	問 18～19	問 18
地域公共交通の問題やニーズなどについて、利用状況（利用者・非利用者など）による傾向を明らかにする。	交通手段別の利用状況について	町民バスの利用状況（頻度、利用区間、目的、便利な点、不便な点、満足度、運行内容に対する評価）	町民バスの利用実態や、改善すべき点を把握する	問 20～28	問 19～25
		JRの利用状況（頻度、利用区間、目的、不便な点）	JRの利用実態や、改善すべき点を把握する	問 29～32	問 26～29
		ミヤコーバスの利用状況（頻度、利用区間、目的、不便な点）	ミヤコーバスの利用実態や、改善すべき点を把握する	問 33～36	問 30～33
		タクシーの利用状況（頻度、利用区間、目的、不便な点）	タクシーの利用実態や、改善すべき点を把握する	問 37～40	-
地域公共交通に対する生の声を明らかにする。	地域公共交通の評価について	公共交通の利便性	属性による評価を把握する	問 41	問 34
		自由意見	地区・年代等の意見・要望等を把握する	問 42	問 37

## 3 町内民間事業者アンケート調査

---

### 3-1 調査概要

---

#### (1) 調査目的

民間事業者（中心部以外で公共交通以外のヒト・モノの輸送サービスを実施している事業者）の輸送サービス実態を把握する。

#### (2) 調査対象

※調査対象一覧を次ページに掲載する。

- ・ 交通事業者：黄金バス、黄金タクシー、シーパル女川汽船株式会社、ミヤコーバス、JR
- ・ 移動販売業者：おんまえや※必要に応じてイオンやみやぎ生協などの追加を検討する
- ・ 配送・運送業者：女川郵便局※必要に応じてヤマト運輸や佐川急便などの追加を検討する
- ・ 既存の離島航路で郵便局から委託され配達を行っている個人※各地区1名ずつ、計3名
- ・ その他、送迎サービス：地域医療センターでリハビリ患者の送迎

#### (3) 調査方法

- ・ 対象者へ E-mail や FAX 等で調査票を配布・回収する。

#### (4) 調査項目

- ・ 輸送サービスの概要
- ・ 利用状況
- ・ 問題点・課題
- ・ 公共交通等との連携・調整（貨客混載など）
- ・ 出島架橋の供用後の対応

#### (5) 調査時期

- ・ 令和5年6月中旬～7月下旬

表 町内民間事業者アンケート調査対象一覧

NO	区分	調査対象	郵便番号	住所	TEL	FAX
1	交通事業者	(株)黄金バス	986-2231	牡鹿郡女川町浦宿浜袖山6-3	0225-54-3117	0225-90-3035
2	交通事業者	(株)黄金タクシー	986-2261	牡鹿郡女川町女川2丁目5番地4	0225-53-4892	0225-53-3864
3	交通事業者	シーパル女川汽船(株)	986-2264	牡鹿郡女川町海岸通り7番地-1	0225-54-2753	0225-54-2754
4	交通事業者	(株)ミヤコーバス石巻営業所	986-0812	石巻市東中里1丁目1-1	0225-22-4161	0225-22-4165
5	交通事業者	東日本旅客鉄道(株)東北本部	980-8580	仙台市青葉区五橋1丁目1番1号	022-216-9382	
6	移動販売業者	スーパーおんまえや	986-2246	牡鹿郡女川町黄金1番地1	0225-54-3017	0225-54-3013
7	配送・運送業者	女川郵便局	986-2299	牡鹿郡女川町女川2-7-1	0225-53-4881	0225-54-4240
8	その他	郵便局から配達委託(江島)				
9	その他	郵便局から配達委託(出島)				
10	その他	郵便局から配達委託(寺間)				
11	その他	女川町地域医療センター	986-2243	牡鹿郡女川町鷺神浜字堀切山107-1	0225-53-5511	0225-53-5521

## 4 公共交通ニーズ把握調査

---

### 4-1 調査概要

---

#### (1) 調査目的

公共交通の利用促進・利用定着を図るため、メインターゲットである高齢者や高校生、子育て世帯などの移動実態や外出のニーズなどを把握するため、調査を実施する。

#### (2) 調査対象

- ・「民生委員（五部浦・北浦地区のみを想定）」、町内在住の「高校生」「子育て世帯」とする。
- ※下宿している高校生は除く。

#### (3) 調査方法

##### ①民生委員

- ・社会福祉協議会等を経由して調査票を配布・回収する。
- ※必要に応じてヒアリングの実施を検討する。

##### ②高校生

- ・企画課を経由して関係団体へ依頼文を配布し、Web上で回答してもらう。

##### ③子育て世帯

- ・健康福祉課が子育て関係の会議を予定していることから、会議終了後に残ってもらい調査に協力してもらう（予定）。
- ・インタビュー項目にしたがって、参加者と対話しながら意見を聞き取る。
- ・開催回数は1回とする。
- ※参加者は10名以下を想定する。

#### (4) 調査項目

- ・外出実態
- ・外出における困りごと
- ・公共交通の利用状況
- ・その他

#### (5) 調査時期

- ・高校生・民生委員：令和5年7月下旬～9月下旬
- ・子育て世帯：令和5年8月2日（水）予定